



日本共産党品川区議会議員

週刊 みやざき かつとし 克俊

2010年8月8日・15日 合併号 No.716

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

このコーナーの
「品川共産」を
お楽しみください



共産党 品川

検索

核兵器廃絶の誓い新た

8月1日、東海寺で原爆慰霊祭



つどいで自らの被爆体験を語る被爆者の方々。写真は「しんぶん赤旗」より

東京都原爆被害者団体協議会（東友会）の第46回東京都原爆犠牲者慰霊祭および原爆犠牲者追悼のつどいが8月1日、北品川の東海寺で開催、私（みやざき）も参加しました。核兵器廃絶機運が高まるなか、核廃絶の誓いを新たにしました。

東海寺には原爆犠牲者の追悼碑があり、毎年、慰霊祭とつどいが開催されています。今年には250人が参列しました。慰霊祭は品川仏教会の僧侶による読経のなか全員が焼香。つどいで飯田マリ子東友会会長があいさつし、「原爆症認定訴訟は基金法成立で解決の道筋がついたが、認定基準の問題などが残っている。生きていくうちに核廃絶を見届けた」とのべました。また、被爆者遺族代表のあいさつ、5月の国連NPT（核不拡散条約）再検討会議で訴えた6人の被爆者がそれぞれ被爆体験を語りました。

また、日本共産党を代表して田村智子参院議員があいさつしました。

10月3日投票で行われる区長選挙にあたって日本共産党品川区議団が次の声明を発表しました。

区長選で、くらし・営業第一の区政実現を目指します

2010年8月 日本共産党品川区議団

濱野区長の任期が10月で満了。10月3日投票の区長選に日本共産党は「あたたかい品川区政をつくるみんなの会」(酒井広会長)と力をあわせ、くらし・営業を支援する区政実現を目指します。

濱野区長の1期目4年間の特徴の第一は、高橋前区長の路線を踏襲して、くらしと営業の応援をそつちのけで区財政の積み増しを優先してきたことです。基金は500億円まで膨れ上がりましたが、正規職員は低賃金の非正規雇用に置き換えられ、区民には国保料を毎年値上げ、特養ホームは増設せず整備率が

23区最低、入所待機者が550人に増えました。保育園は今年4月494人も入れませんでした。

第二の特徴は、大崎駅周辺など巨大ビル建設の推進です。品川区はこれまで大規模再開発に1000億円超の税金を使い、今年度も大崎、五反田、大井町など60億円と破格です。ところが、再開発で80億円も補助した大崎の高級マンションが販売不振。計画中の開発も破たん危険にあるのに、濱野区長は計画を見直すどころか「国際都市」を看板に区内全域に開発を広げようとしています。

「みんなの会」が沢田英次さんを擁立



決意をのべる沢田英次さん

10月3日投票で行われる品川区長選挙に、あたたかい品川区政をつくるみんなの会(酒井広会長)が日本共産党前区議の沢田英次さんを擁立すると発表。8月3日、記者会見を行いました(上:写真)。なお、濱野健区長もすでに立候補を表明しています。

第三の特徴は、強引な「教育改革」です。選択制が学校と地域の関係を壊し、大規模になった小中一貫校では全校生徒が集まる運動会で校庭が狭すぎるなど問題が噴出。ところが教育委員会

は小中学校18校を6校の小中一貫校に統廃合したうえに荏原西、荏原東、大井の各地区で小中学校を統廃合しようとしています。これを教育委員会に迫ったのが濱野区長です。日本共産党は、品川区が福祉増進の自治体の役割を発揮して、特養ホームや認可保育園、区営

都営住宅

入居者募集

8月11日(水)まで

問合せは区役所へ

無料
弁護士が対応
法律相談は
8月20日(金) Pm 6:30
みやざき克俊事務所
生活相談は随時受付

住宅の増設、ものづくり・営業支援に取り組むよう全力を尽くします。教育改革は住民参加による検証と見直し、少人数学級を実現します。